

回	開催年度	優勝校	スコア	準優勝校
1	1917年(大正6年)	全同志社(京都府)	31-0	京都一商(京都府)
2	1918年(大正7年)	三高(京都府)	24-0	同志社中(京都府)
3	1919年(大正8年)	同志社中(京都府)	3-0	京都一商(京都府)
4	1920年(大正9年)	同志社中(京都府)	6-0	京都一商(京都府)
5	1921年(大正10年)	同志社中(京都府)	6-0	京都一商(京都府)
6	1922年(大正11年)	同志社中(京都府)	14-0	立命館中(京都府)
7	1923年(大正12年)	同志社中(京都府)	6-0	京都一商(京都府)
8	1924年(大正13年)	京都一商(京都府)	12-0	天王寺中(大阪府)
9	1925年(大正14年)	同志社中(京都府)	6-3	南満州工(満州)
	1926年(大正15年)	大正天皇崩御のため、中止		
10	1927年(昭和2年)	同志社中(京都府)	11-0	天王寺中(大阪府)
11	1928年(昭和3年)	同志社中(京都府)	41-0	早稲田実業(東京都)
12	1929年(昭和4年)	慶応普通部(東京都)	8-6	同志社中(京都府)
13	1930年(昭和5年)	京城師範(朝鮮)	34-3	天理中(奈良県)
14	1931年(昭和6年)	京城師範(朝鮮)	30-5	同志社中(京都府)
15	1932年(昭和7年)	京城師範(朝鮮)	32-5	天理中(奈良県)
16	1933年(昭和8年)	秋田工(秋田県)	8-5	京城師範(朝鮮)
17	1934年(昭和9年)	台北一中(台湾) 鞍山中(満州)	3-3	引き分けのため、両校優勝
18	1935年(昭和10年)	天理中(奈良県)	14-5	神戸一中(兵庫県)
19	1936年(昭和11年)	培材高普(朝鮮)	9-8	台北一中(台湾)
20	1937年(昭和12年)	秋田工(秋田県)	3-0	養正高普(朝鮮)
21	1938年(昭和13年)	撫順中(満州)	14-11	秋田工(秋田県)
22	1939年(昭和14年)	撫順中(満州)	11-3	秋田工(秋田県)
23	1940年(昭和15年)	台北一中(台湾)	3-0	福岡中(福岡県)
	1941年(昭和16年)	第二次世界大戦のため、関西大会と九州大会で分離開催		
24	【関西大会】	北野中(大阪府)	12-3	天王寺中(大阪府)
	【九州大会】	福岡中(福岡県)	9-8	鞍山中(満州)
25	1942年(昭和17年)	天王寺中(大阪府)	6-0	福岡中(福岡県)
	1943年(昭和18年)	第二次世界大戦のため、中断		
	1944年(昭和19年)			
	1945年(昭和20年)			
26	1946年(昭和21年)	福岡中(福岡県)	6-0	神戸二中(兵庫県)
27	1947年(昭和22年)	秋田工(秋田県) 函館中(北海道)	6-6	引き分けのため、両校優勝
28	1948年(昭和23年)	秋田工(秋田県)	13-3	四条畷高(大阪府)
29	1949年(昭和24年)	秋田工(秋田県)	14-3	福岡高(福岡県)
30	1950年(昭和25年)	天王寺高(大阪府)	8-0	秋田工(秋田県)
31	1951年(昭和26年)	秋田工(秋田県)	13-3	北見北斗高(北海道)
32	1952年(昭和27年)	秋田工(秋田県)	8-0	北見北斗高(北海道)
33	1953年(昭和28年)	福岡高(福岡県)	5-0	保善高(東京都)

回	開催年度	優勝校	スコア	準優勝校
34	1954年(昭和29年)	慶応高(神奈川県)	6-5	秋田工(秋田県)
35	1955年(昭和30年)	秋田工(秋田県)	14-0	保善高(東京都)
36	1956年(昭和31年)	秋田工(秋田県)	14-3	盛岡工(岩手県)
37	1957年(昭和32年)	保善高(東京都)	14-3	日大二高(東京都)
38	1958年(昭和33年)	秋田工(秋田県)	6-0	盛岡工(岩手県)
39	1959年(昭和34年)	保善高(東京都)	9-0	北見北斗高(北海道)
40	1960年(昭和35年)	秋田工(秋田県)	13-6	保善高(東京都)
41	1961年(昭和36年)	保善高(東京都)	9-5	専大京王高(東京都)
42	1962年(昭和37年)	天理高(奈良県)	8-3	北見北斗高(北海道)
43	1963年(昭和38年)	保善高(東京都)	6-3	専大京王高(東京都)
44	1964年(昭和39年)	秋田工(秋田県)	6-3	天理高(奈良県)
45	1965年(昭和40年)	盛岡工(岩手県)	6-5	天理高(奈良県)
46	1966年(昭和41年)	天理高(奈良県)	14-10	専大京王高(東京都)
47	1967年(昭和42年)	福岡電波高(福岡県)	11-5	目黒高(東京都)
48	1968年(昭和43年)	秋田工(秋田県)	26-6	目黒高(東京都)
49	1969年(昭和44年)	目黒高(東京都)	20-16	諫早農(長崎県)
50	1970年(昭和45年)	盛岡工(岩手県)	20-9	天理高(奈良県)
51	1971年(昭和46年)	天理高(奈良県)	17-13	目黒高(東京都)
52	1972年(昭和47年)	目黒高(東京都)	27-0	花園高(京都府)
53	1973年(昭和48年)	目黒高(東京都)	19-8	大分舞鶴高(大分県)
54	1974年(昭和49年)	大分舞鶴高(大分県)	14-8	花園高(京都府)
55	1975年(昭和50年)	国学院久我山高(東京都)	25-9	目黒高(東京都)
56	1976年(昭和51年)	目黒高(東京都)	29-9	花園高(京都府)
57	1977年(昭和52年)	大阪工大高(大阪府)	20-12	秋田工(秋田県)
58	1978年(昭和53年)	国学院久我山高(東京都)	40-6	黒沢尻工(岩手県)
59	1979年(昭和54年)	目黒高(東京都)	16-14	国学院久我山高(東京都)
60	1980年(昭和55年)	伏見工(京都府)	7-3	大阪工大高(大阪府)
61	1981年(昭和56年)	大阪工大高(大阪府)	13-4	秋田工(秋田県)
62	1982年(昭和57年)	国学院久我山高(東京都)	31-0	目黒高(東京都)
63	1983年(昭和58年)	天理高(奈良県)	18-16	大分舞鶴高(大分県)
64	1984年(昭和59年)	秋田工(秋田県)	9-4	相模台工(神奈川県)
65	1985年(昭和60年)	大東文化一高(東京都)	8-0	本郷高(東京都)
66	1986年(昭和61年)	国学院久我山高(東京都)	22-6	熊谷工(埼玉県)
67	1987年(昭和62年)	秋田工(秋田県)	9-4	相模台工(神奈川県)
68	1988年(昭和63年)	大阪工大高(大阪府) 茗溪学園(茨城県)		昭和天皇崩御のため、決勝 大会中止(両校優勝)
69	1989年(平成元年)	天理高(奈良県)	14-4	啓光学園(大阪府)
70	1990年(平成2年)	熊谷工(埼玉県)	19-9	天理高(奈良県)
71	1991年(平成3年)	啓光学園(大阪府)	28-8	国学院久我山高(東京都)
72	1992年(平成4年)	伏見工(京都府)	15-10	啓光学園(大阪府)
73	1993年(平成5年)	相模台工(神奈川県)	19-6	東京農大二高(群馬県)

回	開催年度	優勝校	スコア	準優勝校
74	1994年(平成6年)	相模台工(神奈川県)	27-12	北陽台高(長崎県)
75	1995年(平成7年)	大阪工大高(大阪府)	50-10	秋田工(秋田県)
76	1996年(平成8年)	西陵商(愛知県)	26-25	啓光学園(大阪府)
77	1997年(平成9年)	国学院久我山高(東京都)	33-29	伏見工(京都府)
78	1998年(平成10年)	啓光学園(大阪府)	15-12	大阪工大高(大阪府)
79	1999年(平成11年)	東海大仰星(大阪府)	31-7	埼玉工大深谷(埼玉県)
80	2000年(平成12年)	伏見工(京都府)	21-3	佐賀工(佐賀県)
81	2001年(平成13年)	啓光学園(大阪府)	50-17	東福岡高(福岡県)
82	2002年(平成14年)	啓光学園(大阪府)	26-20	東福岡高(福岡県)
83	2003年(平成15年)	啓光学園(大阪府)	15-0	大分舞鶴高(大分県)
84	2004年(平成16年)	啓光学園(大阪府)	31-14	天理高(奈良県)
85	2005年(平成17年)	伏見工(京都府)	36-12	桐蔭学園(神奈川県)
86	2006年(平成18年)	東海大仰星(大阪府)	19-5	東福岡高(福岡県)
87	2007年(平成19年)	東福岡高(福岡県)	12-7	伏見工(京都府)
88	2008年(平成20年)	常翔啓光学園(大阪府)	24-15	御所工・実(奈良県)
89	2009年(平成21年)	東福岡高(福岡県)	31-5	桐蔭学園(神奈川県)
90	2010年(平成22年)	東福岡高(福岡県) 桐蔭学園(神奈川県)	31-31	引き分けのため、両校優勝
91	2011年(平成23年)	東福岡高(福岡県)	36-24	東海大仰星(大阪府)
92	2012年(平成24年)	常翔学園(大阪府)	17-14	御所実業(奈良県)
93	2013年(平成25年)	東海大仰星(大阪府)	19-14	桐蔭学園(神奈川県)
94	2014年(平成26年)	東福岡高(福岡県)	57-5	御所実業(奈良県)
95	2015年(平成27年)	東海大仰星(大阪府)	37-31	桐蔭学園(神奈川県)
96	2016年(平成28年)	東福岡高(福岡県)	28-21	東海大仰星(大阪府)
97	2017年(平成29年)	東海大仰星(大阪府)	27-20	大阪桐蔭(大阪府)
98	2018年(平成30年)	大阪桐蔭(大阪府)	26-24	桐蔭学園(神奈川県)
99	2019年(令和元年)	桐蔭学園(神奈川県)	23-14	御所実業(奈良県)